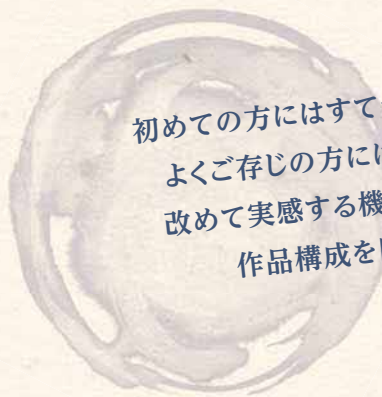


能登正智略歴



- 1922年 秋田県能代出身の両親の元、稚内市声間に生まれる。
- 1930年 札幌に転居、円山小学校高等科を卒業後、札幌市内の印刷会社に勤務し、ポスターの図案制作の仕事をする。
- 1941年 苫小牧の王子製紙に転職し、以後苫小牧で暮らす。
- 1946年 苫小牧美術協会会員。
- 1950年 全道展に初入選。
- 1951年 国画会に初入選。
- 1983年 版画集『山線軌道』刊行。版画家の川上澄生かわかみすみおへのオマージュから版画を制作、以後毎年のように版画集を刊行。
- 1998年 苫小牧市文化奨励賞受賞。
- 2001年 逝去。



初めての方にはすてきな出会いに、よくご存じの方には作品の良さを改めて実感する機会になるような作品構成を目指しています！



本作では、アイヌ民族の精神文化に着想を得ながら、北の大地に宿る神々の姿を想像力豊かに描いています。荒々しい彫り跡と、墨一色の表現が目を引き、木版画ならではの力強さが感じられる作品です。

1998年、木版・紙
苫小牧市美術館蔵

萌志理神威列像

六曲二双

展覧会の詳細や、会期中のイベントなどについては、美術館のHPをご覧ください。

